

# 「動労千葉結成1周年記念ソフトボール大会」 成田支部二度目の優勝に輝く！

日刊  
**動労千葉**

80.5.6  
NO. 420

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（電話）二二五八一九・公衆電話（22）七二〇七

動労千葉結成一周年記念第三回ソフトボール大会は、四月三十日各支部から百五十名が結集し、幕張グラウンドと一本松球場において盛大に開催された。花曇りの時折り吹き荒れる春風に身を震わす天候の中、九時過ぎ、大岩スポ連会長の開会宣言、続いて関川サークル協議長の挨拶を受け、前回優勝の幕張支部より優勝杯返還、伊藤選手の手強い宣誓によって大会の幕が切られて落された。

### △準決勝▽

津田沼	21010408
館山	00221005

一回表津田沼は、三番藤代二塁打を含む長短打で2点を先行、さらに二回、四球2エラーで1点。一方、館山も三回八番石井の右越えの三塁打。そしてワイルドピッチにより、まず1点を返す。九番がピッチャーフライに倒れた後、うるさい一番打者藤浪四球、勿論盗塁。そして二塁手のエラーでこの回2点を上げる。四回津田沼は、3安打でさらに1点、その裏館山は、六番長田から始まり中村、石井とろ安打を打ち、バスボールも加わり二者生還し、ついに同点とする。五回藤浪、浅倉のバント、池田の犠飛で逆転に成功。しかし六回津田沼、得意の集中打が爆発。一番生貫内野安打、二番関右前、藤代二塁打、渡辺左中間越えの三塁打で津田沼が館山を振り切った。

成田 0101421018  
佐倉 02300005

三回まで佐倉は得意の集中打で5点をあげる。二回の裏に四番服部中前安打、吉原の右越えの大ホームランで2点、三回にも九番鎌形、一番三山の右安打、二番、三番倒れ、四番当っている服部が右へ五番大根は左へ、そして吉原も左へ集中打をあびせる点を上げ、全力を出し切ってしまった。成田は、二回、四回と1点ずつあげ五回には、一番林が内野安打、一死で三番足立も内野安打等計4安打、4盗塁、2エラーで4点をもぎとりあっさり逆転。そして最終回には、永田、高津、林の3ホームを含む6安打で大量10点のダメ押し、成田が楽勝。

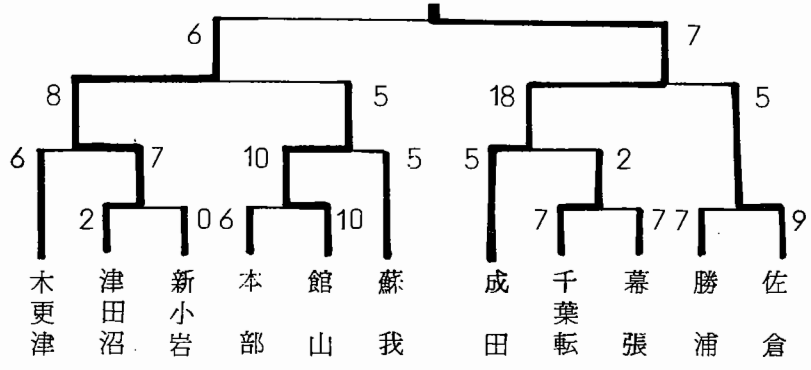
### △決勝戦▽

津田沼	50010006
成田	001240X7

一回の表津田沼の攻撃。内・外野の乱れにより一人生還、三番藤代の中前安打で追加点、こうなると止まることのない津田沼は四番渡辺、五番小島が外野へカッ飛ばす。その後、二死で八番片岡が左へ二塁打し、打者一巡で合計5点を先取。三回成田は八番岩田と九番高津が左へ痛烈な安打、一死で三番林が右中間へはじき返して1点を返す。そして四回津田沼は四番渡辺の三塁打で1点を上

### △成績▽

- 優勝 成田支部
- 準優勝 津田沼支部
- 第3位 館山支部
- 最高殊勲選手 永田行雄（成田）
- 敢闘賞 岩田 喬（成田）
- 藤代秀樹（津田沼）
- 長田利夫（館山）
- 鈴木日出夫（佐倉）



前回優勝チームの幕張支部、伊藤選手が元気をよく選手宣誓

全チーム役員をそろえて開会式を行う